

2002年8月1日

会員各位

視覚障害リハビリテーション協会
会長 原田 良實

調査研究事業募集のお知らせ

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて今年度の調査研究事業は、計2件の応募があり審査会での審査の結果、以下の2件が了承されました。

調査研究事業は現在まで2件と、年間3件を満たしておりません。そこで再度の応募申込を受け付けることとしましたので、お知らせいたします。

ぜひ会員にとって有益な調査研究企画をご応募いただきたいと思います。役員会とは別に審査会を設け審査いたします。採用させていただいた調査研究は、応募者を中心に実施していただきます。調査研究事業予算として、1件10万円を計上しています。皆様からのご提案をお待ちしています。

記

「調査研究事業助成金対象者」

1. 提案者 氏名：加瀬満代他10名 所属：静岡ビジョンの会（S.V.A.）
実施事業名：目の見えない子のための支援“あいうら” - 手と指で広げる世界 -
2. 提案者 氏名 雷坂浩之 所属 筑波大学附属盲学校
テレサポートNET 代表 長谷川貞夫（日本点字図書館評議員）
実施事業名：FOMAを利用した各種遠隔支援（テレサポート）の実験

「調査研究事業助成金募集要綱」

1. 目的： 視覚障害リハビリテーション協会会員にとって有益な、視覚障害リハビリテーションに関する調査・研究に助成金を交付する。
2. 助成対象： 予算は旅費、交通費、会場費、消耗品費、事務局費等の必要経費を計上。
3. 助成金額： 1事業につき10万円を限度とする。
4. 募集件数： 概ね3件（現在2件助成決定済み）
5. 事業実施日： 2002年8月から2003年3月の間に実施するもの。
6. 募集締切： 2002年8月31日（必着）
7. 採用通知： 2002年9月末までに審査会で決定し、採用事業をリハ協メール・ホームページで公表し、応募者全員へ採用・不採用の文書を送付する。
8. 報告書： 事業実施後1ヶ月以内に実施報告書を提出。
9. 応募方法： 別紙応募用紙にてFAX、メールまたは郵送で応募。
10. 提出先および連絡先：

8月末日まで

住所：359-8555 所沢市並木4-1

宛先：国立身体障害者リハビリテーションセンター学院内

視覚障害リハビリテーション協会事務局

小林章

TEL：042-995-3100 ext.2620,2621

FAX：042-996-0966

メール：jarvi@super.win.ne.jp

9月1日から

住所：〒616-8226

京都市右京区常盤段ノ上町2-6

宛先：（財）関西盲導犬協会内

視覚障害リハビリテーション協会事務局

TEL：075-881-5632

FAX：電話番号と同じ

メール：jarvi@super.win.ne.jp

調査研究事業応募用紙

視覚障害リハビリテーション協会 御中

記入日 年 月 日

提案者氏名：

所属：

住所：

電話番号：

F A X 番号：

Eメールアドレス：

実施事業名：

(テーマ)

実施時期：

実施場所：

事業の概要：

(目的)

(対象者)

(内容)

事業予算：

採用時の調査研究事業費振込先：

その他特記事項：

調査研究事業活動報告書

視覚障害リハビリテーション協会 御中

記入日 年 月 日

実施者氏名：

所属：

住所：

電話番号：

FAX番号：

Eメールアドレス：

実施事業名：

(テーマ)

実施時期：

実施場所：

事業報告：

(事業概要)

決算報告：

(領収書のコピー等添付)

会員への還元方法

この事業の成果を他の会員と共有したいと考えております。つきましては、以下のいずれかの方法を取り、会員に実施内容等について報告していただくようお願いします。選んでいただく方法は複数でも構いませんので、該当するものに印をつけてください。

次回研究発表大会での発表

口頭発表 ポスター発表 ワークショップ

協会から発送される文書に報告文書として同封

協会で印刷 実施者が印刷し事務局へ送付

その他

協会ホームページへの報告文書記載(テキストで事務局へメール)

了承する 了承しない